平成２８年度大潟村環境基本計画報告書

1　大潟村環境基本計画　～豊かな自然環境と共生する村～

大潟村では、平成21年度に策定された総合村づくり計画において、環境に対する意識改革を積極的に進めながら、環境への負荷の少ない持続可能な循環社会への転換を進め、自然と共生する地域社会を実現することが重要であるとし、「豊かな自然と共生する村」の実現を基本目標の一つとして掲げました。それを受け、平成24年には「大潟村環境基本条例」を制定し、平成25年に「大潟村環境基本計画」を策定しました。

大潟村において、環境面では最上位の計画であり、環境に関わりがある村の施策や事業は、環境保全の観点から本計画との整合を図って実施します。

■望ましい環境像　　～豊かな自然環境と共生する村～

■4つの基本目標と取り組みの方向性

自然環境保全の推進	・自然環境及び生態系の保全 ・環境活動団体の活動支援、ネットワークづくり
地球環境対策の普及・啓発	・公共施設における環境対策の推進 ・自然エネルギーの生産供給基地化 ・環境対策の啓発・普及促進
廃棄物の適正処理とリサイクルの推進	・適正な廃棄物処理の推進 ・廃棄物減量化・リサイクルの推進
環境美化と環境衛生の推進	・環境美化活動の推進 ・環境衛生活動の推進・環境関連施設の適正管理 ・田園風景の保全・景観づくり活動の支援

■基本理念と基本方針　【大潟村環境基本条例より】

（基本理念）

第３条　環境の保全及び創造は、次に掲げる事項を基本理念として行うものとする。

(1)村民が、健康で安全かつ快適な生活を営むことのできる恵み豊かな環境を確保し、その環境を将来の村民に引き継いでいくこと。

(2)人間が生態系の一部として存在し、自然から多くの恵みを受けていることを認識して、村の主産業である農業生産活動及び日常生活等において人と自然とが健全に共生していくこと。

(3)環境への負荷の少ない持続的発展可能な社会の構築を目的として、すべての者が、公平な役割分担のもとに主体的かつ積極的に資源の適正な管理及び循環的な利用等の推進に取り組むこと。

(4)地球環境保全に関して、地域の環境が地球環境と深くかかわっているとの認識のもとにあらゆる事業活動及び日常生活において、積極的に推進すること。

（基本方針）

第８条　村は、環境施策の策定及び実施は、基本理念にのっとり、次に掲げる事項を基本として、各種の施策相互の有機的な連携を図りつつ、総合的かつ計画的に行うものとする。

(1)大気、水、土壌等環境の自然的構成要素を良好な状態に保持すること。

(2)生態系の多様性の確保、野生生物の種の保存その他の生物の多様性の確保を図るとともに、林野、農地、水辺等における多様な自然環境の保全及び創造により、人と自然が共生することのできる良好な環境を確保すること。

(3)村民が健康で安全に暮らせる潤いと安らぎのある生活空間の形成、地域の特性を生かした美しい景観の形成および歴史的又は文化的環境の形成を図ること。

(4)廃棄物の減量、資源の循環的な利用、再生可能エネルギーの導入、エネルギーの有効利用を推進し、並びに必要な技術等の活用を図ることにより、持続的発展が可能な社会を構築すること。

(5)地球環境保全を積極的に推進すること。

(6)村、事業者、村民及び滞在者が協働して取り組むことのできる社会を形成すること。

2　大潟村環境基本計画年次報告書

年次報告書は、大潟村環境基本条例第１１条の規定により作成し、公表しなければならないことになっています。環境基本計画に掲げている環境施策等の取り組みについて、進行状況を定期的に点検・評価して継続的に改善を図ることで、環境施策の実効性を高めていくものです。

3　基本目標ごとの取り組み状況

平成２８年度の環境関連施策の取り組み状況を次頁以降に示します。

当該年度の達成目標を、可能な限り定量的に設定し、定量化が困難なものは、定性的評価としました。年度毎の達成目標をもとに点検・評価を行い、事業内容が基本目標の達成に資するものか検証します。

H28年度事業実施状況

基本目標1　自然環境保全の推進

方針1	自然環境及び生態系の保全			
取組の方向性	(1)八郎湖の水質改善対策を推進します (2)大潟村特有の豊かな生態系の土台となる、湿地性里山環境を保全・創造します (3)環境創造型農業を推進します			
実施事業	事業名	内容・点検/評価	事業費(千円)	所管課
	①八郎湖水質改善対策推進事業	「八郎湖に係る湖沼水質保全計画(第2期)」に基づき、県や流域市町村と共に水質改善実証や水質保全型農業の推進等に取り組みました。 村独自の取り組みとして、CTC社資材ルオールを活用した水質浄化試験を実施しました。水質浄化に関して明確な科学的根拠が得られなかったため、ルオールに関する調査は28年度をもって終了しました。	34	環エネ室
	②集落地外道路除草事業	堤防沿いを含む道路沿い432kmの除草や、倒木処理、害虫防除等を行い、村内の景観維持に努めました。 景観、環境の整備面から防災林地の適正な維持管理に努めました。	2,376	産業建設課
	③道路沿い除草事業		1,464	産業建設課
	④有害鳥駆除事業		120	産業建設課
	⑤松くい虫防除対策事業		4,748	産業建設課
	⑥防災林地内除草事業		8,381	産業建設課
	⑦防災林地内除伐事業		2,000	産業建設課
	⑧栗園間伐及び害虫防除事業		2,376	産業建設課
	⑨環境保全型農業直接支援対策事業	農業の多面的機能の維持・発揮のための活動や営農活動に対して支援しました。 農業者と地域住民や関係団体等が取り組む、農村の自然や景観などを守る「共同活動」に対し支援を行い、良好な農村地域環境を維持しました。	36,664	産業建設課
	⑩多面的機能支払交付金事業		162,838	産業建設課
	合計		221,001	

	26年度実績	27年度実績	28年度実績
有機栽培	472ha	457ha	449ha
ｶﾊﾞｰｸﾛｯﾌﾟ	3ha	4ha	4ha
堆肥施用	25ha	25ha	24ha

基本目標1　自然環境保全の推進

方針2	環境活動団体の活動支援、ネットワークづくり			
取組の方向性	(1)環境活動団体のネットワーク作りを支援します (2)村の動植物の自然環境を把握し、環境保全を指導できる人材を育成します (3)グリーン電力証書制度を活用した取り組みを推進します			
実施事業	内容	点検/評価	事業費(千円)	所管課
	①環境自治体推進事業	・東京都で開催された環境自治体会議「東京会議」に出席し、環境に配慮したまちづくりを学ぶとともに、環境施策について他自治体と意見交換を行い、情報を共有しました。 ・庁舎等の施設で実施している環境マネジメントの取り組みが定着したことなどの理由から、28年度をもって環境自治体会議から脱退し、独自に環境施策に取り組むこととなりました。引き続き他の団体の取り組みについて情報収集に努め、環境に優しい行政活動を推進します。	131	環エネ室
	②案内ボランティア支援事業 ③大潟草原鳥獣保護区管理棟管理員派遣事業	・干拓博物館の案内ボランティアに対し、支援を実施しました。 ・国指定大潟草原鳥獣保護区内の野鳥観察舎に管理員を派遣し、人材の育成を図りました。 ・野鳥観察舎に訪れた人数は延べ515人でした。	455 380	教育(博物館 教育(博物館
	合計		966	

基本目標2　地球環境対策の普及・啓発

方針1	公共施設における環境対策の推進			
取組の方向性	(1)省エネルギーの励行を推進します (2)公共施設への自然エネルギーの導入・普及を図ります (3)庁内における環境配慮を推進します			
実施事業	事業名	内容・点検/評価	事業費(千円)	所管課
	①街灯LED化更新事業(6基更新/1基新設)	水銀灯からLED灯に更新し、省エネ、環境負荷の低減を図りました。 ※LED灯更新(273/423基):64．5%	2,325	産業建設課
	②環境マネジメント事業	電気・燃料等の使用量削減などを通じて、庁舎等の施設における環境配慮活動を推進しました。 ○二酸化炭素排出量 庁舎　123,910kg(基準年度比△6．5%) その他施設　616,307kg(基準年度比△2．4%) 施設計　740,217kg(基準年度比△3．0%)	0	環エネ室
	合計		2,325	

方針2	自然エネルギーの生産供給基地化			
取組の方向性	(1)住宅用太陽光発電システムの導入を支援します (2)民間による大規模風力・太陽光発電事業を検討し、事業化に向けた支援をします (3)バイオマス資源の利活用に向けた調査・研究を進めます			
実施事業	事業名	内容・点検/評価	事業費(千円)	所管課
	①住宅用太陽光発電システム導入事業	太陽光発電の導入を支援し、自然エネルギー発電の普及に努めました。 年度 H21 H22 H23 H24 H25 H26 H27 H28 合計 交付戸数 3 6 8 1 9 2 3 4 36 ※国庫補助はH25で終了	490	環エネ室
	②自然エネルギー地産地消推進事業	27年度策定したマスタープランをベースに、もみ殻を資源としたバイオマス事業の更なる展開について調査・検討を行いました。 ※環境省の補助事業を活用し【もみ殻バイオマス熱供給事業実現可能性調査】を実施。	11,602	環エネ室
	合計		12,092	

基本目標2　地球環境対策の普及・啓発

方針3	環境対策の啓発・普及促進			
取組の方向性	(1)環境学習及び環境意識の啓発を図ります (2)エネルギーの有効利用を図るための企業の実証実験等に協力・支援します (3)環境負荷の少ない交通手段を確立します			
実施事業	内容	評価/点検	事業費(千円)	所管課
	①グリーンツーリズム推進事業	農業体験を通じて、環境に優しい農業を生徒児童に伝えました。 ・東京女子学院農業体験受入233人(H27:235人) ・泉中学校児童農業体験受入40人(H27:40人)	330	産業建設課
	②企画展示・教育普及事業	主に親子を対象とした体験型教室を開催し、身近な科学や自然環境・農業について啓発を図りました。 企画名 / 参加者数(人) 田んぼの生きもの観察会 / 68 田んぼの生きもの展2016 / 3,032 自然観察会「西5丁目ビオトープ、水辺の生きもの観察会」 / 30 写真展「八郎湖干拓の歴史　vol2」 / 7,213 博物館公開講座「ジオパークと大潟村の自然の学習会」 / 30 自然観察会「野鳥観察会」 / 30 鳥インフルエンザ対策講座 / 8 ※28年度実施した企画から一部抜粋	1,080	教育(博物館)
	③食と農のまちづくり推進事業	農業との結びつきの中で、地場産品を活用した料理レシピ集の発行などを通し、食育の推進に努めました。 ・レシピ集発行(3月発行) ・食農推進会議の開催	480	産業建設課
	④地球温暖化防止対策事業	村で行われた成人式や生ごみ減量化講習会などのイベントの参加者に対し、エコバッグを進呈することにより、レジ袋削減を推進しました。	8	環エネ室
	⑤生物多様性推進事業	「田んぼ10年プロジェクト地域交流会in大潟村」を開催し、地域で残したい森里川海や水田における生物多様性と、それを未来へ引き継ぐ取組について考えました(参加者:50名)。今後はどのように地域連携体制を構築していくかが課題です。	112	環エネ室
	①マイタウンバス運行事業	公共交通の利用促進のためマイタウンバスを運行し、利便性の向上と自動車の利用による環境負荷の軽減を図りました。 【マイタウンバス運行実績(3路線)】 年度 / H24 / H25 / H26 / H27 / H28 利用者数(人) / 27,907 / 27,148 / 24,906 / 23,030 / 21,102	13,881	総務企画課
	②共用自転車の利用	環境にやさしい交通インフラとして、観光施設へ共用自転車を配置しました。 ※共用自転車　15台配置(公共施設)	0	総務企画課
	合計		15,891	

基本目標3　廃棄物の適正処理とリサイクルの推進

方針1	適正な廃棄物処理の推進			
取組の方向性	(1)ゴミ分別の周知徹底と適正処理を推進します (2)廃棄物処理施設の適正管理を推進します			
実施事業	事業名	内容・点検/評価	事業費(千円)	所管課
	①ごみ収集運搬業務委託事業 ②事業系ごみ運搬業務委託事業 ③焼却灰埋立処分業務委託事業 ④不法投棄処理事業 ⑤八郎湖周辺清掃事務組合事業	広域ごみ処理施設で、ごみの共同処理を行うとともに、ごみの適正な分別・処理を推進しました。 【H28　ごみ処理量】	11,778 4,369 2,977 300 40,536	環エネ室 環エネ室 環エネ室 環エネ室 環エネ室
	⑥ごみ処分場管理委託事業 ⑦ごみ処分場水質検査事業	ごみ処分場リサイクルセンターの維持管理を適切に行いました。	3,313 653	環エネ室 環エネ室
	合計		63,926	

種類	28年度実績(t)	27年度実績(t)	増減率
可燃ごみ	828	820	1%
不燃ごみ	30	29	3%
資源ごみ	197	195	1%
粗大ごみ	75	73	3%
合計	1,130	1,117	1%

方針2	廃棄物減量化・リサイクルの推進			
取組の方向性	(1)ゴミの減量化とリサイクルを推進します (2)特に生ゴミの減量、資源化について対策を検討します			
実施事業	事業名	内容・点検/評価	事業費(千円)	所管課
	①農業用使用済プラスチック適正処理支援事業	廃プラスチックのリサイクルの適正処理に努めました。	609	産業建設課
	②樹木処分委託事業	樹木の受入や廃棄樹木のチップ化を推進しました。(H27:49.61t　H28:50.93t)	837	環エネ室
	③刈草・落葉有効活用事業	刈草や落葉の堆肥化を推進しました。	97	環エネ室
	④ごみ減量化推進事業	生ごみの有機的な活用を推進し、ごみの減量化を推進しました。 ※ごみ減量化講習会(エコ・クッキング)を開催　(参加者:11名) ※コンポスト・生ごみ処理機購入に関する助成	138	環エネ室
	合計		1,681	

年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
処理量(t)	120	109	106	110	111	113	107

年度	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	合計
コンポスト(台)	0	5	6	3	2	3	3	2	1	0	25
生ごみ処理機(台)	4	5	3	0	0	0	2	0	0	0	14

H28年度事業実施状況

基本目標4　環境美化と環境衛生の推進

方針1	環境美化活動の推進			
取組の方向性	(1)不法投棄対策を推進します			
実施事業	事業名	内容・点検/評価	事業費(千円)	所管課
	①環境監視員の配置	不法投棄未然防止の啓発活動と住民によるクリーンアップを行いました。 ・配置している環境監視員　8名 ・クリーンアップ参加者	1,920	環エネ室
	②八郎湖クリーンアップ作戦実施事業		464	環エネ室
	合計		2,384	

年度	H24	H25	H26	H27	H28
参加者数(人)	932	900	879	860	894
ごみ量(t)	5.36	4.31	7.79	5.55	4.23

方針2	環境衛生活動の推進・環境関連施設の適正管理			
取組の方向性	(1)環境衛生活動の推進、環境関連施設の適正管理を推進します (2)安全、安心な飲料水の提供と衛生的な生活環境のための上下水道の機能保持に努めます			
実施事業	事業名	内容・点検/評価	事業費(千円)	所管課
	①村内美観維持対策事業	公園の適正な管理により美化に努めるとともに、不法投棄の未然防止と景観維持を目的に、看板の更新や雑草・雑木が繁茂する場所の草刈を定期的に実施しました。	88	環エネ室
	②公園(南の池)管理委託事業		4,223	産業建設課
	③墓地公園維持管理業務委託事業		1,098	環エネ室
	④環境美化看板整備事業		17	環エネ室
	⑤公衆トイレ改修事業	墓地公園前の公衆トイレを和式から洋式に改修しました。	741	環エネ室
	⑥水道施設維持補修事業	水道施設の維持管理・修繕、管渠改築工事の施工、下水道施設の修繕等を実施することにより、生活環境の機能保持に努めました。	658	産業建設課
	⑦水道施設洗浄委託事業		3,564	産業建設課
	⑧大潟村公共下水道管渠改築事業		90,953	産業建設課
	⑨管路施設清掃委託事業(管路清掃　管渠11km)		6,696	産業建設課
	⑩配水池増設事業		9,953	産業建設課
	合計		117,991	

基本目標4　環境美化と環境衛生の推進

方針3	田園風景の保全・景観づくり活動の支援			
取組の方向性	(1)広大な田園風景、どこまでも続く並木と景観作物など大潟村独自の風景を守り、育て、次代へ継承していきます			
実施事業	事業名	内容・点検/評価	事業費(千円)	所管課
	①イチョウ・ライラック並木通管理業務委託事業	広大な田園風景と桜と菜の花は大潟村の風物詩となっており、これらの景観整備を継続して行い、また、村の花であるサルビアを各住区ごとに自主的に植栽することで村の景観の美化に努めました。	788	産業建設課
	②花いっぱい運動推進協議会補助金		1,330	教育(公民館)
	③景観作物栽培推進事業		2,767	産業建設課
	④並木修景木保育管理事業	・イチョウ117本、ライラック196本、サツキ500本の維持管理	1,923	産業建設課
	⑤景観木植栽事業	・サルビア27,167本植栽 ・菜の花・コスモス・向日葵の栽培管理 ・桜・梅・銀杏並木の保育管理 ・ソメイヨシノ403本植栽	8,392	産業建設課
	合計		15,200	

基本目標1　自然環境保全の推進

方針1	自然環境及び生態系の保全			
取組の方向性	(1)八郎湖の水質改善対策を推進します (2)大潟村特有の豊かな生態系の土台となる、湿地性里山環境を保全・創造します (3)環境創造型農業を推進します			
実施事業	事業名	内容と目標	事業費(千円)	所管課
	①八郎湖水質改善対策推進事業	「八郎湖に係る湖沼水質保全計画(第2期)」に基づき、県や流域市町村と共に水質改善実証や水質保全型農業の推進等に引き続き取り組みます。	588	環エネ室
	②集落地外道路除草事業	景観、環境の整備面から防災林地の適正な維持管理に努めます。	2,711	産業建設課
	③道路沿い除草事業		1,800	産業建設課
	④有害鳥駆除事業		120	産業建設課
	⑤松くい虫防除対策事業		5,488	産業建設課
	⑥防災林地内除草事業		10,949	産業建設課
	⑦防災林地内除伐事業		2,000	産業建設課
	⑧栗園間伐及び害虫防除事業		1,031	産業建設課
	⑨環境保全型農業直接支援対策事業	農業の多面的機能の維持・発揮のための活動や、農業者と地域住民や関係団体等が取り組む、農村の自然や景観などを守る「共同活動」に対し支援を行い、良好な農村地域環境を維持していきます。 (1)有機栽培:460ha (2)カバークロップ:4ha (3)堆肥施用:23ha (4)IPM・秋耕:50ha	40,442	産業建設課
	⑩多面的機能支払交付金事業		162,852	産業建設課
	合計		227,981	

方針2	環境活動団体の活動支援、ネットワークづくり			
取組の方向性	(1)環境活動団体のネットワーク作りを支援します (2)村の動植物の自然環境を把握し、環境保全を指導できる人材を育成します (3)グリーン電力証書制度を活用した取り組みを推進します			
実施事業	事業名	内容と目標	事業費(千円)	所管課
	①案内ボランティア支援事業	案内ボランティアによるガイド案内と、様々な場面における学習支援の充実を図ります。	1,017	教育(博物館
	②大潟草原鳥獣保護区管理棟管理員派遣事業	国指定大潟草原鳥獣保護区内の野鳥観察舎に管理員を派遣し、人材の育成を図ります。	422	教育(博物館
	合計		1,439	

基本目標2　地球環境対策の普及・啓発

方針1	公共施設における環境対策の推進			
取組の方向性	(1)省エネルギーの励行を推進します (2)公共施設への自然エネルギーの導入・普及を図ります (3)庁内における環境配慮を推進します			
実施事業	事業名	内容と目標	事業費(千円)	所管課
	①環境マネジメント事業	電気・燃料等の使用量削減などを通じて、庁舎等の施設における環境配慮活動を推進します。 電気・ガス・燃料などの使用量を基準年度比△5%削減を目標とします。	0	環エネ室
	合計		0	

方針2	自然エネルギーの生産供給基地化			
取組の方向性	(1)住宅用太陽光発電システムの導入を支援します (2)民間による大規模風力・太陽光発電事業を検討し、事業化に向けた支援をします (3)バイオマス資源の利活用に向けた調査・研究を進めます			
実施事業	事業名	内容と目標	事業費(千円)	所管課
	①住宅用太陽光発電システム導入事業	・太陽光発電の導入を支援し、自然エネルギー発電の普及に努めます。 ※最大5戸　補助額:3万円/kw　上限:15万円（国庫補助はH25で終了）	750	環エネ室
	①自然エネルギー地産地消推進事業	本年度は、平成27年度に策定したマスタープラン及び昨年度行った「もみ殻バイオマス熱供給事業実現可能性調査」の結果をベースに、事業展開をより具体的にするための検討を行います。 引き続き、推進協議会を開催し事業化に向けての様々な課題の解決を行うと同時に、バイオマスボイラー導入に向けた調整を行いながら、事業化に向けての検討を行っていきます。	1,251	環エネ室
	合計		2,001	

基本目標2　地球環境対策の普及・啓発

方針3	環境対策の啓発・普及促進			
取組の方向性	(1)環境学習及び環境意識の啓発を図ります (2)エネルギーの有効利用を図るための企業の実証実験等に協力・支援します (3)環境負荷の少ない交通手段を確立します			
実施事業	事業名	内容と目標	事業費(千円)	所管課
	①グリーンツーリズム推進事業	農業体験を通じて、環境に優しい農業を生徒児童に伝えます。	150	産業建設課
	②企画展示・教育普及事業	主に親子を対象とした体験型教室を開催し、身近な科学や自然環境・農業について啓発を図ります。	1,451	教育(博物館)
	③第8回日本ジオパーク全国大会(男鹿半島・大潟大会)催行事業	ジオパークの保全や発展などを目的に行われる全国大会が本年度は大潟村で開催されました。(参加者延べ800名)	3,722	教育(博物館)
	③地球温暖化防止対策事業	省エネ、地球温暖化対策等の普及啓発に努めます。また、ソーラースポーツラインの維持管理を適正に行います。	11,509	環エネ室
	④生物多様性推進事業	豊かな自然を守り、育て、伝え、さらに自然環境と地域づくりを結びつけていくため、生物多様性の重要性について普及啓発を図ります。	367	環エネ室
	⑤マイタウンバス運行事業	公共交通の利用促進のためマイタウンバスを運行し、利便性の向上と自動車の利用による環境負荷の軽減を図ります。	17,317	総務企画課
	⑥共用自転車の利用	環境にやさしい交通インフラとして、観光施設へ共用自転車を管理します。 ・共用自転車　15台配置(公共施設)	0	総務企画課
	合計		34,516	

H29年度事業実施状況

基本目標3　廃棄物の適正処理とリサイクルの推進

方針1	適正な廃棄物処理の推進			
取組の方向性	(1)ゴミ分別の周知徹底と適正処理を推進します (2)廃棄物処理施設の適正管理を推進します			
実施事業	事業名	内容と目標	事業費(千円)	所管課
	①ごみ収集運搬業務委託事業	広域ごみ処理施設で、ごみの共同処理を行うとともに、ごみの適正な分別・処理を推進します。 【H29　目標処理量(大潟村一般廃棄物処理計画より)】	12,274	環エネ室
	②事業系ごみ運搬業務委託事業		4,562	環エネ室
	③焼却灰埋立処分業務委託事業		3,630	環エネ室
	④不法投棄処理事業		300	環エネ室
	⑤八郎湖周辺清掃事務組合事業		40,883	環エネ室
	⑥ごみ処分場管理委託事業	ごみ処分場リサイクルセンターの維持管理を適切に行います。	3,463	環エネ室
	⑦ごみ処分場水質検査事業		768	環エネ室
	合計		65,880	

ごみの種類	可燃ごみ	不燃ごみ	資源ごみ	粗大ごみ	合計
処理量見込(t)	806.15	182.03	28.99	25.03	1,042.20

方針2	廃棄物減量化・リサイクルの推進			
取組の方向性	(1)ゴミの減量化とリサイクルを推進します (2)特に生ゴミの減量、資源化について対策を検討します			
実施事業	事業名	内容と目標	事業費(千円)	所管課
	①農業用使用済プラスチック適正処理支援事業	廃プラスチックのリサイクルの適正処理に努めます。(目標:113t)	795	産業建設課
	②樹木処分委託事業	樹木の受入や廃棄樹木のチップ化を推進します。	810	環エネ室
	③刈草・落葉有効活用事業	刈草や落葉の堆肥化を推進します。	97	環エネ室
	④ごみ減量化推進事業	生ごみの有機的な活用を推進し、ごみの減量化を推進します。	407	環エネ室
	合計		2,109	

H29年度事業実施状況

基本目標4　環境美化と環境衛生の推進

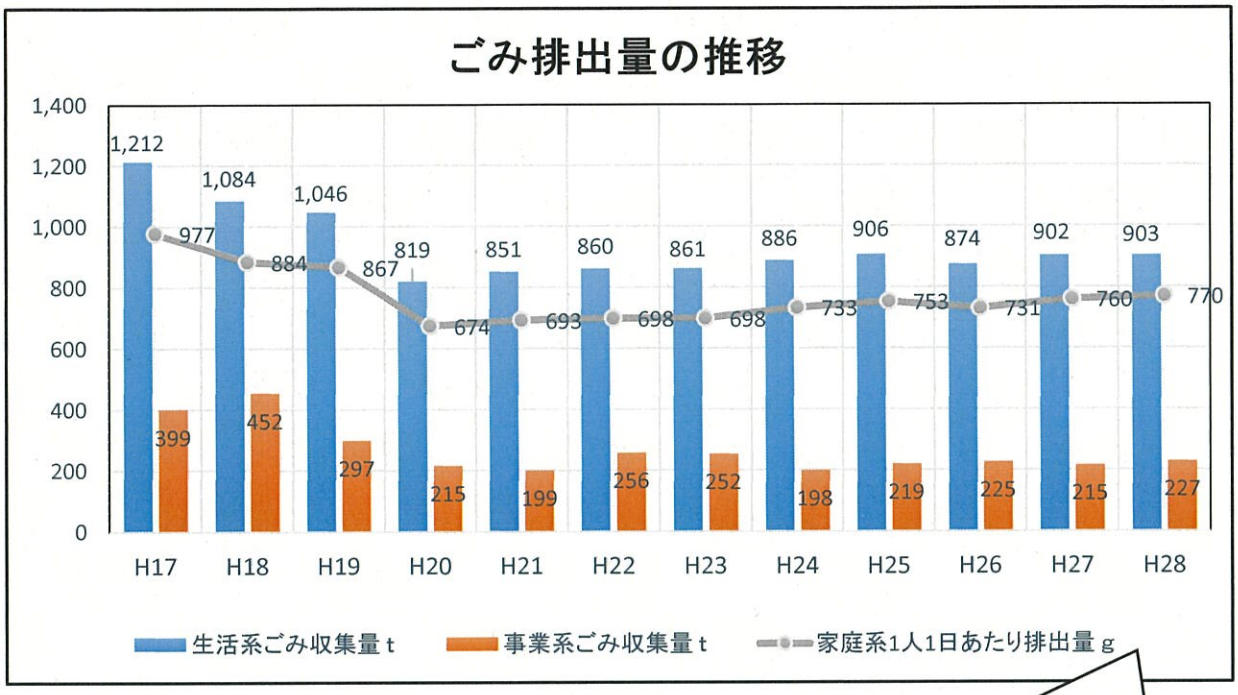
方針1	環境美化活動の推進			
取組の方向性	(1)不法投棄対策を推進します			
実施事業	事業名	内容と目標	事業費(千円)	所管課
	①環境監視員の配置 ②八郎湖クリーンアップ作戦実施事業	不法投棄未然防止の啓発活動と住民によるクリーンアップを行います。 ・配置している環境監視員　8名 ・クリーンアップ参加者　792名(回収量2.21t)	1,920 564	環エネ室 環エネ室
	合計		2,484	

方針2	環境衛生活動の推進・環境関連施設の適正管理			
取組の方向性	(1)環境衛生活動の推進、環境関連施設の適正管理を推進します (2)安全、安心な飲料水の提供と衛生的な生活環境のための上下水道の機能保持に努めます			
実施事業	事業名	内容と目標	事業費(千円)	所管課
	①環境美観維持対策事業 ②公園(南の池)管理委託事業 ③墓地公園維持管理業務委託事業	公園の適正な管理により美化に努めるとともに、不法投棄の未然防止と景観維持を目的に、看板の更新や雑草・雑木が繁茂する場所の草刈を定期的に実施します。 ※平成29年度は堤防沿い道路に監視カメラ3台、ダミーカメラ2台、看板5基を新規設置	635 4,710 1,444	環エネ室 産業建設課 環エネ室
	④公衆トイレ改修事業	公民館前の公衆トイレを和式から洋式に改修します。	879	環エネ室
	⑤下水道第3ポンプ場スクリーン更新工事 ⑥水道施設洗浄委託事業 ⑦大潟村公共下水道管渠改築事業 ⑧管路施設清掃委託事業(管路清掃　管渠11km) ⑨配水池増設事業	水道施設の維持管理・修繕、管渠改築工事の施工、下水道施設の修繕等を実施することにより、生活環境の機能保持に努めます。	938 3,912 80,000 7,509 148,980	産業建設課 産業建設課 産業建設課 産業建設課 産業建設課
	合計		249,007	

基本目標4　環境美化と環境衛生の推進

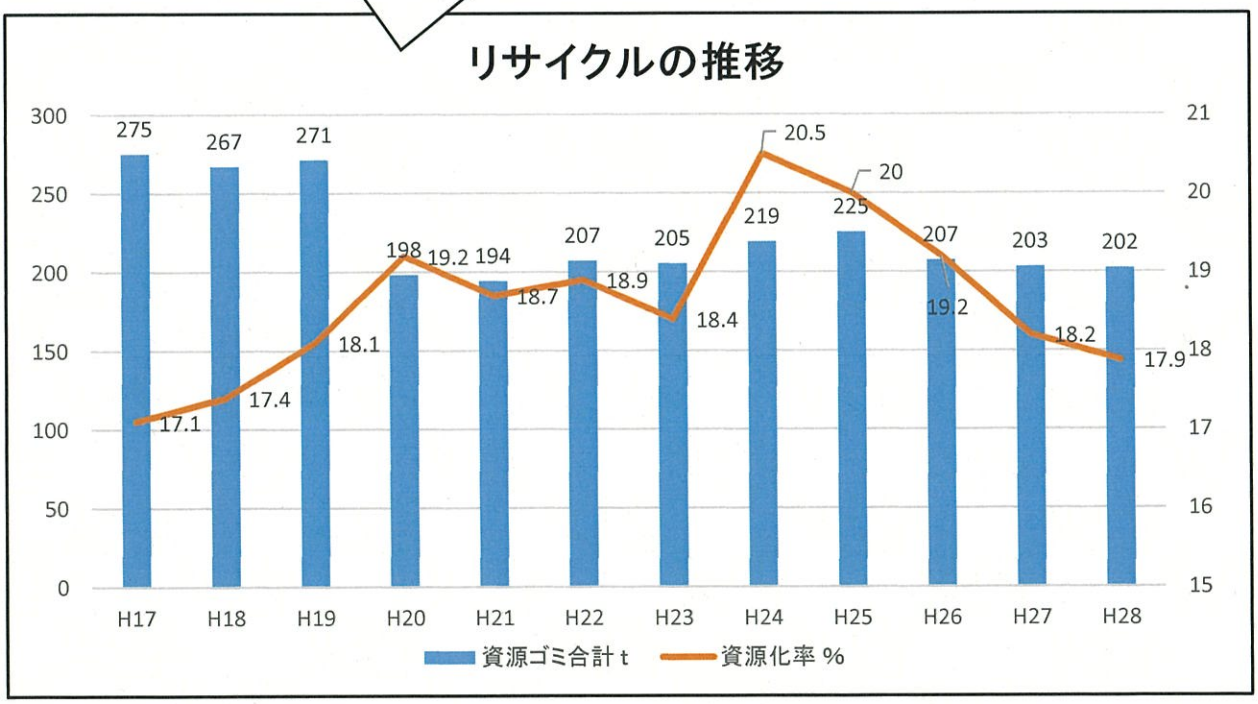
方針3	田園風景の保全・景観づくり活動の支援			
取組の方向性	(1)広大な田園風景、どこまでも続く並木と景観作物など大潟村独自の風景を守り、育て、次代へ継承していきます			
実施事業	事業名	内容と目標	事業費(千円)	所管課
	①イチョウ・ライラック並木通管理業務委託事業 ②花いっぱい運動推進協議会補助金 ③景観作物栽培推進事業 ④並木修景木保育管理事業	広大な田園風景と桜と菜の花は大潟村の風物詩となっており、これらの景観整備を継続して行い、また、村の花であるサルビアを各住区ごとに自主的に植栽することで村の景観の美化に努めます。	850 1,410 2,780 2,575	産業建設課 教育(公民館) 産業建設課 産業建設課
	合計		7,615	

参考：ごみの減量化とリサイクル（環境省「一般廃棄物処理実態調査」より）



平成28年度のごみの総量は
1，130トン　　でした。
（1人1日あたり　770グラム）
前年度より約1%増加しました。
この5年間でほぼ横ばいに推移しております。

資源化率（リサイクル率）は概ね20%前後です。
平成24年度を境にやや低下傾向にあるため、今後も資源化を推進します。



平成 28 年度における八郎湖の水質について

八郎湖環境対策室

【１】湖内の水質について

八郎湖には、湖心（調整池）、大潟橋（東部承水路）、野石橋（西部承水路）の３箇所の環境基準点がある。(地点は３ページの参考１を参照)

（１）ＣＯＤ

- ＣＯＤ(75%値)は、湖心で 8.3 mg/L (H27 比 ＋0.8 mg/L)、大潟橋で 8.1 mg/L (同比 -0.2 mg/L) 、野石橋で 10 mg/L (同比 -1.0 mg/L)であり、大潟橋、野石橋で低下したが、いずれの地点でも環境基準値である 3 mg/L を上回った。

- ＣＯＤ(年平均値)は、湖心で 6.4 mg/L (H27 比 ＋0.2 mg/L)、大潟橋で 8.7 mg/L (同比 ＋0.6 mg/L) 、野石橋で 8.9 mg/L (同比 -0.5 mg/L)であり、野石橋では低下した。

- ３地点におけるＣＯＤの平均値は8.0 mg/Lであり､H27 と比較し 0.1 mg/L 上昇し、湖沼計画策定以降の平均値（H19～H27 の平均値、7.3 mg/L）を 0.7 mg/L 上回った。

表１　湖内環境基準点におけるＣＯＤの経年変化

(単位 mg/L)

		H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標値※1
湖　心	75%値	6.4	7.0	7.2	9.2	7.0	7.2	7.5	8.3	7.3
	年平均値	6.3	6.3	6.3	7.9	5.7	6.0	6.2	6.4	－
大潟橋	75%値	7.0	8.6	7.4	12	7.8	7.5	8.3	8.1	7.8
	年平均値	6.5	7.5	7.2	8.9	6.0	6.4	8.1	8.7	－
野石橋	75%値	8.8	9.7	10	9.2	9.4	9.8	11	10	9.3
	年平均値	7.7	8.8	8.2	8.6	7.3	8.5	9.4	8.9	－
３地点	平均値※2	6.8	7.5	7.2	8.5	6.3	7.0	7.9	8.0	－

※１　目標値は、湖沼計画(第２期)におけるH30の目標値
※２　３地点の平均値は、各水域の年平均値を用いて算出したもの

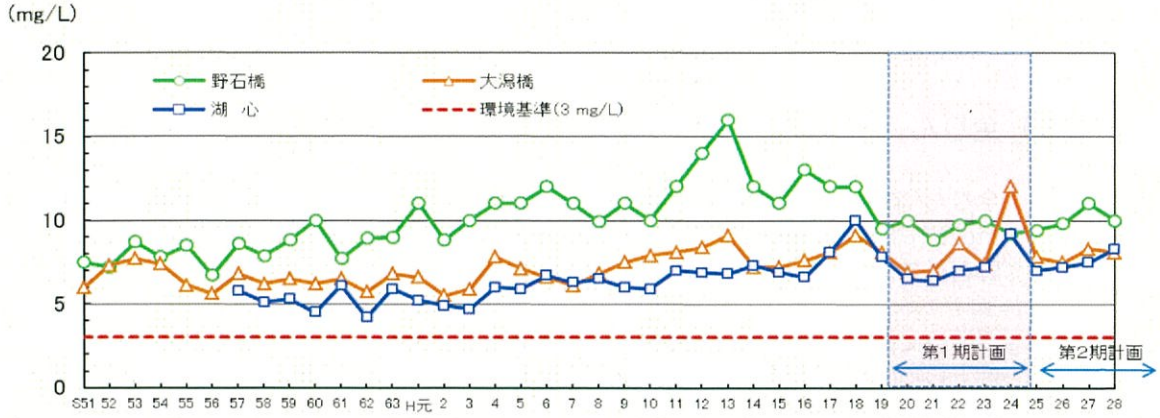


図１　湖内環境基準点におけるＣＯＤ(75%値)の経年変化

表３　湖内環境基準点における全りんの経年変化

(単位 mg/L)

		H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	目標値*
湖　心	平均値	0.070	0.073	0.084	0.11	0.069	0.070	0.065	0.060	0.083
大潟橋	平均値	0.070	0.082	0.085	0.12	0.071	0.063	0.077	0.077	0.080
野石橋	平均値	0.056	0.066	0.084	0.069	0.059	0.066	0.083	0.060	0.069
３地点	平均値※2	0.065	0.074	0.084	0.10	0.066	0.066	0.075	0.066	－

※　目標値は、湖沼計画(第２期)における H30 の目標値

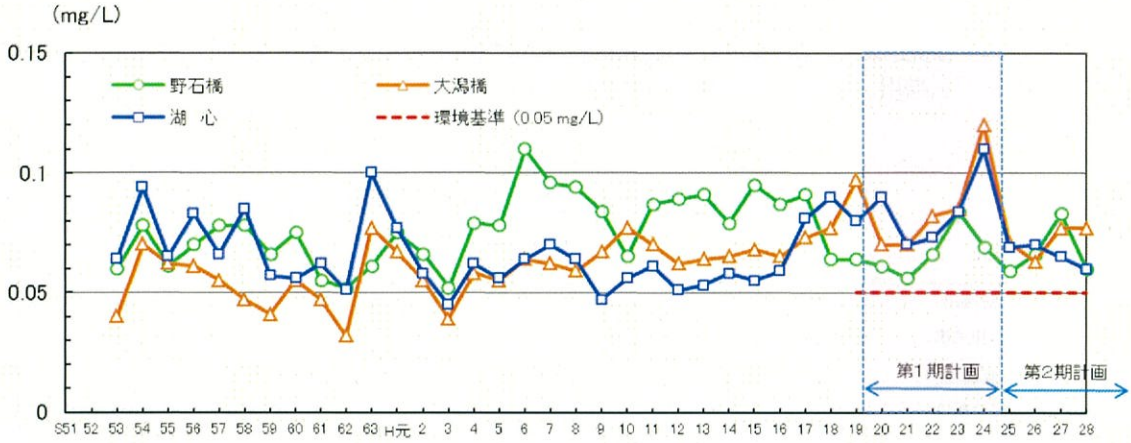


図３　湖内環境基準点における全りん(年平均値)の経年変化

(参考１)　八郎湖及び八郎湖流入河川における調査地点図

【3】年別水質調査結果一覧

単位：mg/L

年度	COD（全層平均の75%値）			全窒素（表層の年平均値）			全りん（表層の年平均値）			BOD（75%値）				
	野石橋	大潟橋	湖心	野石橋	大潟橋	湖心	野石橋	大潟橋	湖心	三種川	馬場目川	井川	豊川	馬踏川
S51	7.5	6.0								2.1	1.7	3.0		2.5
52	7.2	7.3								2.5	2.2	2.4	2.8	2.5
53	8.7	7.7		0.99	0.82	0.66	0.060	0.040	0.064	2.4	1.5	1.8	2.0	3.2
54	7.8	7.4		0.70	0.92	0.80	0.078	0.070	0.094	2.1	1.6	1.6	1.7	3.1
55	8.5	6.1		0.98	0.90	0.70	0.061	0.062	0.065	1.6	1.1	2.0	2.3	3.6
56	6.7	5.6		0.97	0.83	0.67	0.070	0.061	0.083	2.4	2.3	2.5	1.9	3.5
57	8.6	6.8	5.8	0.92	0.94	0.50	0.078	0.055	0.066	3.2	2.4	2.5	3.0	5.7
58	7.9	6.2	5.1	0.83	0.79	0.61	0.078	0.047	0.085	4.3	1.7	2.5	3.4	4.6
59	8.8	6.5	5.3	1.0	0.79	0.58	0.066	0.041	0.057	1.7	1.5	2.2	2.3	4.9
60	10	6.2	4.5	1.3	0.91	0.60	0.075	0.055	0.056	3.0	2.4	2.7	2.8	3.9
61	7.7	6.5	6.1	1.1	0.85	0.60	0.055	0.047	0.062	2.1	2.0	2.3	4.0	3.8
62	8.9	5.7	4.2	1.1	0.69	0.57	0.052	0.032	0.051	2.2	1.8	2.1	3.1	4.2
63	9.0	6.8	5.9	1.0	1.2	0.77	0.061	0.077	0.10	1.7	2.0	2.3	2.4	4.0
H元	11	6.6	5.2	0.91	0.75	0.52	0.075	0.067	0.077	2.1	2.2	2.6	2.4	3.6
2	8.8	5.5	4.9	1.0	0.84	0.54	0.066	0.055	0.058	1.5	1.2	1.9	2.5	3.4
3	10	5.9	4.7	0.88	0.79	0.48	0.052	0.039	0.045	1.1	1.1	1.4	1.7	2.8
4	11	7.8	6.0	1.1	0.79	0.48	0.079	0.058	0.062	2.1	1.9	3.2	3.2	4.6
5	11	7.1	5.9	1.2	0.83	0.51	0.078	0.055	0.056	2.1	1.6	2.3	2.0	3.5
6	12	6.6	6.7	1.3	0.97	0.61	0.11	0.064	0.064	1.9	1.5	2.2	3.0	4.4
7	11	6.1	6.3	1.7	1.1	0.85	0.096	0.062	0.070	2.2	1.7	2.0	2.3	3.0
8	9.9	6.8	6.5	1.4	1.0	0.74	0.094	0.059	0.064	2.3	1.6	2.1	3.3	3.6
9	11	7.5	6.0	1.3	0.92	0.56	0.084	0.067	0.047	1.7	1.3	1.9	1.9	2.7
10	10	7.9	5.9	1.3	1.0	0.65	0.065	0.077	0.056	1.5	1.4	1.8	2.5	3.4
11	12	8.1	7.0	1.5	1.1	0.68	0.087	0.070	0.061	1.6	1.3	1.8	2.1	2.6
12	14	8.4	6.9	1.5	0.94	0.72	0.089	0.062	0.051	2.3	1.0	1.9	2.1	2.7
13	16	9.1	6.8	1.2	0.86	0.60	0.091	0.064	0.053	1.6	1.5	1.8	2.2	2.5
14	12	7.2	7.3	1.5	0.94	0.68	0.079	0.065	0.058	1.7	1.2	1.5	1.8	2.6
15	11	7.2	6.9	1.4	0.83	0.60	0.095	0.068	0.055	1.3	0.9	1.1	1.6	2.8
16	13	7.6	6.6	1.5	0.91	0.71	0.087	0.065	0.059	1.1	1.3	1.2	1.1	1.9
17	12	8.1	8.1	1.5	0.98	0.96	0.091	0.073	0.081	1.8	1.4	1.7	1.4	2.2
18	12	9.1	10	0.81	0.71	0.56	0.064	0.077	0.090	1.8	1.1	2.1	1.5	2.7
19	9.5	8.1	7.8	1.1	1.2	0.84	0.064	0.097	0.080	2.3	0.7	1.8	2.2	2.7
20	10	6.9	6.5	0.92	0.74	0.70	0.061	0.070	0.090	1.4	1.0	1.5	1.8	3.0
21	8.8	7.0	6.4	0.87	0.68	0.71	0.056	0.070	0.070	1.6	0.9	1.6	1.7	2.7
22	9.7	8.6	7.0	1.2	1.0	0.83	0.066	0.082	0.073	1.2	0.8	1.3	1.8	2.4
23	10	7.4	7.2	1.4	1.1	0.94	0.084	0.085	0.084	1.0	0.6	1.7	1.5	1.9
24	9.2	12	9.2	1.5	1.5	1.4	0.069	0.12	0.11	2.2	0.9	1.8	1.8	2.7
25	9.4	7.8	7.0	1.2	1.0	0.83	0.059	0.071	0.069	1.5	0.8	0.9	0.9	1.8
26	9.8	7.5	7.2	1.2	0.82	0.64	0.066	0.063	0.070	1.1	0.7	1.3	1.1	1.9
27	11	8.3	7.5	1.2	1.0	0.78	0.083	0.077	0.065	2.0	1.6	1.3	1.2	1.4
28	10	8.1	8.3	1.2	1.2	0.86	0.060	0.077	0.060	1.4	1.0	1.6	1.8	2.4

（2）八郎湖の全窒素(表層)

○湖心

(単位　mg/L)

年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年平均値
19	0.56	0.98	0.55	0.80	1.4	1.1	0.96	0.79	0.81	0.56		0.75	0.84
20	0.38	0.32	0.34	0.53	1.2	0.78	0.94	0.68	0.73	1.0	0.74	0.71	0.70
21	0.46	0.35	0.45	0.43	0.50	1.8	0.79	0.79	0.51	0.61	1.1	0.71	0.71
22	0.50	0.43	0.52	0.62	1.3	1.4	0.88	0.96	0.73	0.96	0.90	0.80	0.83
23	0.51	0.71	0.65	1.2	1.9	1.2	0.96	0.64	0.74			0.89	0.94
24	0.53	0.63	0.52	0.63	6.5	1.5	1.1	1.2	0.99			0.88	1.4
25	1.1	0.44	0.50	1.0	0.73	1.3	0.92	0.78	0.68	0.82		0.89	0.83
26	0.59	0.55	0.34	0.25	0.79	0.97	1.0	0.62	0.66		0.62	0.69	0.64
27	0.56	0.68	1.1	0.64	1.0	1.2	0.67	0.67	0.56	1.0	0.54	0.74	0.78
28	0.38	0.73	0.46	0.34	1.2	1.4	1.3	0.65	1.0	0.82	1.1	0.92	0.86

○大潟橋

(単位　mg/L)

年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年平均値
19	1.2	1.0	0.62	2.7	1.9	1.4	1.0	0.98	0.85	0.68	0.65	1.2	1.2
20	0.50	0.41	0.33	0.51	0.62	1.1	0.95	0.88	0.87	0.98	0.86	0.87	0.74
21	0.59	0.40	0.42	0.48	0.54	0.75	0.58	0.95	0.71	0.82	0.96	1.0	0.68
22	0.78	0.94	0.66	0.66	1.1	1.6	0.93	1.1	1.2	1.1	1.0	0.90	1.0
23	1.2	1.2	0.57	1.2	1.7	1.3	0.87	0.76	0.89	1.0	1.4	1.0	1.1
24	1.5	0.88	0.52	0.88	4.5	1.8	1.4	0.84	1.3		1.3	1.3	1.5
25	1.1	0.74	0.53	1.5	0.93	1.6	0.98	0.78	1.1	0.88	0.84	0.88	1.0
26	0.40	0.44	0.27	0.33	1.4	0.81	1.1	0.97	1.0	0.79	0.98	1.3	0.82
27	0.80	1.0	0.75	1.0	1.6	1.6	0.98	0.93	0.78	0.70	1.2	0.87	1.0
28	0.99	0.76	0.49	0.45	2.4	1.7	1.9	0.86	1.5	0.93	1.7	1.3	1.2

○野石橋

(単位　mg/L)

年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年平均値
19	1.8	1.4	0.87	0.96	1.4	1.0	0.79	0.71	0.82	0.96	1.3	1.1	1.1
20	0.91	1.3	0.73	0.86	0.84	0.93	0.73	0.90	0.96	1.0	1.0	0.90	0.92
21	0.91	0.72	0.78	0.68	0.82	0.98	0.73	0.94	0.72	0.90	1.0	1.2	0.87
22	0.99	0.60	0.67	0.82	1.2	1.6	1.2	1.2	1.1	1.6	1.7	1.5	1.2
23	1.5	1.3	1.2	1.2	1.6	1.5	1.0	1.3	1.2	1.4	2.0	1.4	1.4
24	1.6	1.0	0.74	0.85	0.81	2.2	1.7	1.3	1.4	2.7	1.7	1.7	1.5
25	1.6	0.80	0.69	1.1	1.0	1.1	1.3	1.0	1.1	1.4	1.9	1.6	1.2
26	1.1	1.9	0.72	0.76	1.2	1.8	0.93	1.0	1.3	1.3	1.4	1.2	1.2
27	1.4	1.5	1.0	1.2	1.0	1.5	1.2	0.86	0.76	1.2	1.1	1.1	1.2
28	0.98	0.58	0.77	0.60	1.2	1.7	1.3	0.96	1.4	1.5	2.0	1.4	1.2

(4) 八郎湖流入河川のＢＯＤ

○三種川（川尻橋）

(単位　mg/L)

年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	75%値	年平均値
19	1.6	2.4	3.7	2.3	1.6	2.9	1.4	0.7	0.5	0.5	0.7	0.5	2.3	1.6
20	0.7	3.1	1.9	7.2	1.1	1.4	0.8	0.6	0.5	0.5	1.3	0.9	1.4	1.7
21	0.5	1.9	2.1	4.9	1.2	0.9	1.6	0.8	0.5	0.5	0.5	0.9	1.6	1.4
22	0.5	1.2	5.2	3.5	1.1	0.7	1.2	0.7	0.6	0.5	0.7	0.5	1.2	1.4
23	0.5	1.1	3.9	0.5	1.0	0.8	2.2	0.8	0.5	0.5	0.5	0.5	1.0	1.1
24	0.5	0.5	2.4	4.0	2.2	1.6	1.5	0.6	2.9	0.5	0.5	1.0	2.2	1.5
25	0.5	0.5	4.9	4.2	1.6	0.5	1.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	1.5	1.4
26	0.5	2.5	1.2	2.8	0.5	1.1	0.5	0.8	0.6	0.5	0.9	0.5	1.1	1.0
27	0.5	2.6	2.0	4.5	3.2	0.5	1.2	0.5	0.5	0.6	0.5	0.5	2.0	1.4
28	0.9	2.1	6	1.4	5.3	0.8	0.5	0.7	1.4	0.6	0.5	0.6	1.4	1.7

※平成17年度1月は欠測

○馬場目川（竜馬橋）

(単位　mg/L)

年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	75%値	年平均値
19	0.5	1.1	4.6	3.0	0.5	0.6	0.7	0.7	0.5	0.5	0.5	0.5	0.7	1.1
20	0.5	4.1	1.0	5.2	0.7	1.3	0.5	0.5	0.5	0.5	0.9	0.7	1.0	1.4
21	0.5	1.6	0.9	2.7	0.6	0.5	0.9	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.9	0.9
22	0.5	0.5	3.7	1.9	0.8	0.5	1.4	0.8	0.5	0.5	0.7	0.5	0.8	1.0
23	0.5	0.9	2.3	0.5	0.5	0.5	2.6	0.6	0.5	0.5	0.5	0.5	0.6	0.9
24	0.5	0.5	2.6	3.2	2.2	0.9	0.7	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.9	1.1
25	0.5	0.5	0.8	2.0	1.4	0.5	0.9	0.5	0.6	0.5	0.5	0.5	0.8	0.8
26	0.5	0.5	2.2	0.7	0.5	0.7	0.5	0.7	0.5	0.5	0.9	0.5	0.7	0.7
27	0.5	1.6	1.8	4.4	2.1	0.5	0.5	0.5	0.6	0.7	0.5	0.5	1.6	1.2
28	0.5	1.0	0.8	1.0	3.3	0.6	0.6	0.5	1.3	0.5	0.5	0.5	1.0	0.9

○井川（井川橋）

(単位　mg/L)

年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	75%値	年平均値
19	1.0	4.7	3.1	1.8	2.2	1.1	0.6	0.9	0.6	0.5	0.5	0.5	1.8	1.5
20	1.1	3.3	2.0	3.3	0.7	1.5	0.5	0.6	0.8	0.5	1.0	0.9	1.5	1.4
21	0.5	2.0	1.9	4.6	1.2	1.2	1.5	1.6	0.5	0.5	0.5	0.5	1.6	1.4
22	0.5	1.7	4.6	1.3	1.2	0.5	1.6	1.0	0.5	0.5	0.9	0.5	1.3	1.2
23	0.5	1.7	2.5	0.5	1.0	1.3	3.1	2.7	0.6	0.5	0.5	0.5	1.7	1.3
24	0.5	0.8	4.8	2.9	5.2	1.8	1.3	0.6	0.5	0.5	0.5	0.5	1.8	1.7
25	0.5	0.5	8.3	4.9	2.1	0.9	0.9	0.5	0.5	0.5	0.6	0.5	0.9	1.7
26	0.5	4.2	4.1	1.5	0.5	1.1	0.5	0.9	0.7	0.5	1.3	0.5	1.3	1.4
27	0.5	1.3	3.6	3.8	2.9	0.5	0.6	0.5	0.5	0.7	0.5	0.5	1.3	1.3
28	0.7	1.8	1.9	1.6	3.6	0.9	0.9	0.8	1.5	0.5	0.5	0.5	1.6	1.3

注)　0.5 未満の分析値は、0.5 と表記し、年平均値の算出にあたっては 0.5 として取り扱っている。